

令和 4年度 施策評価シート（令和 3年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち
施策 03 防災対策の推進
主管課： 交通防災課
関係課： 管財課、市民協働推進課、社会福祉課、都市計画課、建設課、学校教育課、介護福祉課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 防災への取組によって、市民が安心して生活できるまちをつくれます。
------------------------	---

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

災害面で安全に暮らせるとする市民の割合						(%)	交通防災課
基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	目標値 (R03)	
80.50	78.10	80.50	77.30	66.60	85.60	82.00	
向上指針	上がると良い	(状況) 基準値と比べ5.1ポイント、昨年度と比べて19.0ポイント増加しています。 (原因) 令和2年、3年には、当市に大きく被害をもたらす台風がなかったこと、震度4以上の地震も3回と少なかったため、指標値に大きく影響したと考えられます。					
対前年度	向上						
目標達成度	達成						
次年度課題	課題としない						

基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	目標値 (R03)	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
向上指針							
対前年度							
目標達成度							
次年度課題							

基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	目標値 (R03)	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
向上指針							
対前年度							
目標達成度							
次年度課題							

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	70,158	60,414	72,759	382,581	252,531
人件費	18,870	10,217	10,294	0	0
トータルコスト	89,028	70,631	83,053	382,581	252,531

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度
01 市民の防災意識の向上	低下	向上	低下			3,315	2,386	1,470	6,187	10,041
02 災害時における行政による支援体制の強化	維持	向上				17,179	18,956	26,203	334,897	195,993
03 避難行動要支援者の避難支援	低下	横ば	横ば			932	844	1,008	1,236	1,236
99 施策の総合推進						48,732	38,228	44,078	40,261	45,261

5 施策全体の取組状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

新型コロナウイルス感染予防のため、オンラインによる防災講演会や講演内容のYouTube発信、DVD貸出しを行い、自主防災組織の結成・活動の啓発を行いました。防災訓練については、新型コロナウイルス感染を考慮した避難所運営について、大野小学校を会場とし、自治会・町内会、自主防災組織の代表者の方に参加者をしぼり、展示開設を行いました。また、避難所環境整備として、新型コロナウイルス対策として購入したテント等を保管するための防災倉庫を購入しました。さらに、避難所の空調機整備に向け、令和4年度に工事発注できるよう、設計業務を開始しました。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

市民の防災意識の高揚を図るため、防災講演会を開催するとともに、発災対応型防災訓練を行い、発災時の災害対策本部立ち上げ、被害対応について訓練を行いました。また、自主防災組織の新規結成と組織活性化のため、説明、相談を行うとともに、結成等の補助を行い、地域の共助組織となる自主防災組織の組織率向上を目指します。 さらに、避難所の環境整備として、学校体育館の空調設置工事を進めます。	成果方向性	より向上
	コスト方向性	増加

次年度の方向性

市民の防災意識の高揚を図るため、防災講演会を開催するとともに、自治会や自主防災組織が行う防災訓練を支援します。また、引き続き、職員の参加者を増やし、発災型防災訓練を行い、災害時の各班での対応訓練を実施します。また、避難所の環境整備を図るため、引き続き、空調設置工事を実施します。 さらに、自主防災組織の新規結成と組織の活性化のための説明・相談を随時行うとともに、立上げへの補助を行い、地域の共助組織の基となる自主防災組織の組織率向上を目指します。	成果方向性	より向上
	コスト方向性	削減